

あさお福祉計画

第3期麻生区地域福祉計画

心が響きあう福祉のまち麻生

平成 23 年度～平成 25 年度

市民の願い

住み慣れた地域で、
誰もが安心して
健康で暮らしたい

不登校の
子ども

子育てに
悩んでいる
母親

災害時に不安を
感じている人

ひとり暮らしで
不安を感じている
高齢者

引っ越してきた
ばかりの家族

地域で
生活したい
高齢者や障害者



だから今、**地域福祉**なのです



市民みんなが地域で安心して暮らせるように、地域内の住民、団体・組織、企業、行政等が連携した地域づくりや支え合い活動への取組が求められています。

**地域福祉計画で
地域作りや支え合い活動を実践するための
「仕組み」を作しましょう**

隣同士の付き合いや近隣同士の助け合いの場面が少なくなり、地域社会の「まとまり」や「つながり」が弱まっています。
みんなで知恵を出し合えば…みんなで力を出し合えば…
さらに暮らしやすい地域ができるはずです。



基本目標 1

区民が利用しやすい 保健福祉サービスの提供

● 基本方針 ●

- 1 区民が利用しやすい相談支援体制をつくります
- 2 地域のニーズを把握し、課題解決のためのサービスを提供します



基本目標 2

区民が主役の地域活動の充実

● 基本方針 ●

- 1 区民が主役の地域活動を応援します
- 2 地域活動の担い手の育成を推進します

基本目標 3

「ひと・もの・場」を活かした 共助のまちづくり

● 基本方針 ●

- 1 支え合いの仕組みづくりと地域福祉課題への取組を推進します
- 2 地域のネットワークづくりに取り組みます



地域福祉を推進するためのネットワークづくりの支援

地域の人と人との結びつきによって地域福祉活動の活性化を進め、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するとともに、区民及び地域活動団体が地域福祉の担い手になり「自助」「共助」を実践できる基盤を整備します。

- 麻生市民交流館やまゆりの活用促進
- 小地域のつながりネット支援事業
- 民生委員児童委員活動の支援
- 社会福祉協議会との連携



高齢者・障害者・子ども支援の充実

高齢化率の上昇に伴い、ひとり暮らし等高齢者の増加等が見込まれることから、高齢者を地域で支える仕組みづくりを推進します。

障害者に対しては、地域生活や就労を支援する事業として、第2期計画に引き続き関係機関の連携と障害者に関する事業を推進するため、麻生区障害者地域自立支援協議会の充実を図ります。

子育て世代は当面の増加が見込まれることから、子育てグループや区内の大学等の地域団体と連携した子育て支援を行います。

- ひとり暮らし等高齢者見守り事業
- 子育てグループの支援
- 麻生区障害者地域自立支援協議会の充実
- こども関連大学連携事業
- 子ども関連ネットワーク会議による連携



計画の推進体制

区民一人ひとりをはじめ、地域福祉に関わる団体、区、社会福祉協議会がそれぞれの役割を果たしながら一体となって、総合的・長期的な視点に立った計画の具体化を推進します。



一人ひとりが、どのような生活課題を抱えていてもそれぞれに自分らしい自立した生活や社会参加を実現することが、地域福祉の大きな目的です。

地域福祉の一層の充実のためには、誰もが自らできることを見つけ、自立した生活や社会参加の実現を促す役割を担うことが求められます。

地域福祉の推進のために



他人への関心や思いやりを持ち、お互いに支え合い助け合うことは、福祉サービスの担い手として「誰かのために役に立っている」という生きがいや励みとともに、自分の能力や可能性を発揮できる自己実現につながります。

行政や福祉活動団体、地域福祉にかかわる人とともに、区民の皆さんの力をこれからの麻生区にふさわしい地域福祉の発展に生かしましょう。

発行／川崎市麻生区役所 保健福祉センター地域保健福祉課

〒215-8570 川崎市麻生区万福寺 1-5-1

TEL 044-965-5156 FAX 044-965-5206

URL <http://www.city.kawasaki.jp/73/73soumu/index.htm>

平成 23 年 3 月発行